

## 貸借対照表

2022年(令和4年)3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	123,132,967	95,487,263	27,645,704
流動資産合計	123,132,967	95,487,263	27,645,704
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	5,740,296,000	5,932,668,000	△ 192,372,000
定期預金	15,787,000	15,787,000	0
基本財産合計	5,756,083,000	5,948,455,000	△ 192,372,000
(2) 特定資産			
助成事業管理資産	83,800,161	83,800,161	0
役員退職慰労引当資産	240,000	0	240,000
退職給付引当資産	2,790,000	2,445,000	345,000
特定資産合計	86,830,161	86,245,161	585,000
(3) その他固定資産			
什器備品	2	2	0
ソフトウェア	239,400	390,600	△ 151,200
保証金	172,000	172,000	0
その他固定資産合計	411,402	562,602	△ 151,200
固定資産合計	5,843,324,563	6,035,262,763	△ 191,938,200
資産合計	5,966,457,530	6,130,750,026	△ 164,292,496
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	323,350	63,020	260,330
預り金	143,143	1,874	141,269
役員賞与引当金	320,000	240,000	80,000
賞与引当金	400,000	300,000	100,000
流動負債合計	1,186,493	604,894	581,599
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	240,000	0	240,000
退職給付引当金	2,790,000	2,445,000	345,000
固定負債合計	3,030,000	2,445,000	585,000
負債合計	4,216,493	3,049,894	1,166,599
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,756,083,000	5,948,455,000	△ 192,372,000
指定正味財産合計	5,756,083,000	5,948,455,000	△ 192,372,000
(うち基本財産への充当額)	( 5,756,083,000 )	( 5,948,455,000 )	( △ 192,372,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 83,800,161 )	( 83,800,161 )	( 0 )
正味財産合計	5,962,241,037	6,127,700,132	△ 165,459,095
負債及び正味財産合計	5,966,457,530	6,130,750,026	△ 164,292,496

# 正味財産増減計算書

2021年（令和3年）4月1日 から 2022年（令和4年）3月31日 まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	162,471,215	92,599,338	69,871,877
基本財産受取配当金	154,570,200	84,696,000	69,874,200
基本財産受取利息	7,901,015	7,903,338	△ 2,323
② 特定資産運用益	6,924	21,643	△ 14,719
特定資産受取利息	6,924	21,643	△ 14,719
③ 雑収益	860	778	82
受取利息	860	778	82
経常収益計	162,478,999	92,621,759	69,857,240
(2) 経常費用			
① 事業費	128,604,208	84,953,736	43,650,472
役員報酬	2,160,000	2,016,000	144,000
役員賞与引当金繰入額	192,000	144,000	48,000
給料手当	2,767,320	2,612,520	154,800
賞与引当金繰入額	240,000	180,000	60,000
役員退職慰労引当金繰入額	144,000	0	144,000
退職給付費用	207,000	207,000	0
福利厚生費	525,694	484,312	41,382
会議費	42,830	4,530	38,300
旅費交通費	126,270	48,910	77,360
通信運搬費	85,915	143,888	△ 57,973
減価償却費	90,720	90,720	0
消耗品費	288,043	338,019	△ 49,976
水道光熱費	64,532	57,010	7,522
賃借料	953,976	902,376	51,600
諸謝金	1,736,679	2,127,803	△ 391,124
支払助成金	118,596,971	75,219,802	43,377,169
企画広報費	325,938	327,588	△ 1,650
支払手数料	56,320	49,258	7,062
雑費	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費	6,961,886	6,319,756	642,130
役員報酬	2,306,506	1,942,299	364,207
役員賞与引当金繰入額	128,000	96,000	32,000
給料手当	1,844,880	1,741,680	103,200
賞与引当金繰入額	160,000	120,000	40,000
役員退職慰労引当金繰入額	96,000	0	96,000
退職給付費用	138,000	138,000	0
福利厚生費	350,458	322,870	27,588
会議費	5,320	21,020	△ 15,700
旅費交通費	47,100	49,470	△ 2,370
通信運搬費	59,097	65,490	△ 6,393
減価償却費	60,480	60,480	0
消耗品費	192,018	225,331	△ 33,313
図書資料費	4,080	12,359	△ 8,279
水道光熱費	43,003	37,986	5,017
賃借料	635,984	601,584	34,400
保険料	13,730	11,610	2,120
租税公課	11,200	2,380	8,820
支払負担金	179,300	188,900	△ 9,600
支払手数料	680,772	676,092	4,680
雑費	5,958	6,205	△ 247
経常費用計	135,566,094	91,273,492	44,292,602
評価損益等調整前当期経常増減額	26,912,905	1,348,267	25,564,638
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	26,912,905	1,348,267	25,564,638
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1	△ 1
什器備品除却損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額	26,912,905	1,348,266	25,564,639
一般正味財産期首残高	179,245,132	177,896,866	1,348,266
一般正味財産期末残高	206,158,037	179,245,132	26,912,905
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	△ 192,372,000	2,051,412,000	△ 2,243,784,000
基本財産評価損益等	△ 192,372,000	2,051,412,000	△ 2,243,784,000
当期指定正味財産増減額	△ 192,372,000	2,051,412,000	△ 2,243,784,000
指定正味財産期首残高	5,948,455,000	3,897,043,000	2,051,412,000
指定正味財産期末残高	5,756,083,000	5,948,455,000	△ 192,372,000
Ⅲ 正味財産期末残高	5,962,241,037	6,127,700,132	△ 165,459,095

# 正味財産増減計算書内訳表

2021年（令和3年）4月1日 から 2022年（令和4年）3月31日 まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	113,729,852	48,741,363	162,471,215
基本財産受取配当金	108,199,140	46,371,060	154,570,200
基本財産受取利息	5,530,712	2,370,303	7,901,015
② 特定資産運用益	4,848	2,076	6,924
特定資産受取利息	4,848	2,076	6,924
③ 雑収益	604	256	860
受取利息	604	256	860
経常収益計	113,735,304	48,743,695	162,478,999
(2) 経常費用			
① 事業費	128,604,208		128,604,208
役員報酬	2,160,000		2,160,000
役員賞与引当金繰入額	192,000		192,000
給料手当	2,767,320		2,767,320
賞与引当金繰入額	240,000		240,000
役員退職慰労引当金繰入額	144,000		144,000
退職給付費用	207,000		207,000
福利厚生費	525,694		525,694
会議費	42,830		42,830
旅費交通費	126,270		126,270
通信運搬費	85,915		85,915
減価償却費	90,720		90,720
消耗品費	288,043		288,043
水道光熱費	64,532		64,532
賃借料	953,976		953,976
諸謝金	1,736,679		1,736,679
支払助成金	118,596,971		118,596,971
企画広報費	325,938		325,938
支払手数料	56,320		56,320



科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
② 管理費		6,961,886	6,961,886
役員報酬		2,306,506	2,306,506
役員賞与引当金繰入額		128,000	128,000
給料手当		1,844,880	1,844,880
賞与引当金繰入額		160,000	160,000
役員退職慰労引当金繰入額		96,000	96,000
退職給付費用		138,000	138,000
福利厚生費		350,458	350,458
会議費		5,320	5,320
旅費交通費		47,100	47,100
通信運搬費		59,097	59,097
減価償却費		60,480	60,480
消耗品費		192,018	192,018
図書資料費		4,080	4,080
水道光熱費		43,003	43,003
賃借料		635,984	635,984
保険料		13,730	13,730
租税公課		11,200	11,200
支払負担金		179,300	179,300
支払手数料		680,772	680,772
雑費		5,958	5,958
経 常 費 用 計	128,604,208	6,961,886	135,566,094
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,868,904	41,781,809	26,912,905
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 14,868,904	41,781,809	26,912,905
2. 経常外増減の部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 14,868,904	41,781,809	26,912,905
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 14,868,904	41,781,809	26,912,905
一般正味財産期首残高			179,245,132
一般正味財産期末残高			206,158,037
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
基本財産評価損益等	△ 134,660,400	△ 57,711,600	△ 192,372,000
基本財産評価損益等	△ 134,660,400	△ 57,711,600	△ 192,372,000
当期指定正味財産増減額	△ 134,660,400	△ 57,711,600	△ 192,372,000
指定正味財産期首残高			5,948,455,000
指定正味財産期末残高			5,756,083,000
III 正 味 財 産 期 末 残 高			5,962,241,037

# 財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券の株式及び債券は、期末日の市場価格等に基づく時価法による。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品…定率法によっている。

ソフトウェア…定額法によっている。

### (3) 引当金の計上基準

役員賞与引当金 規程に基づき役員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

賞与引当金 規程に基づき職員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

役員退職慰労引当金 規程に基づき役員の退職慰労金の支給に備えるため事業年度末における要支給額の100%を計上している。

退職給付引当金 規程に基づき職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。

### (4) 消費税等の会計処理について

税込方式による。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	5,932,668,000	0	192,372,000	5,740,296,000
定期預金	15,787,000	0	0	15,787,000
小 計	5,948,455,000	0	192,372,000	5,756,083,000
<b>特定資産</b>				
助成事業管理資産	83,800,161	0	0	83,800,161
役員退職慰労引当資産	0	240,000	0	240,000
退職給付引当資産	2,445,000	345,000	0	2,790,000
小 計	86,245,161	585,000	0	86,830,161
合 計	6,034,700,161	585,000	192,372,000	5,842,913,161

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	5,740,296,000	( 5,740,296,000 )	( 0 )	-
定期預金	15,787,000	( 15,787,000 )	( 0 )	-
小 計	5,756,083,000	( 5,756,083,000 )	( 0 )	-
<b>特定資産</b>				
助成事業管理資産	83,800,161	( 0 )	( 83,800,161 )	-
役員退職慰労引当資産	240,000	-	-	( 240,000 )
退職給付引当資産	2,790,000	-	-	( 2,790,000 )
小 計	86,830,161	( 0 )	( 83,800,161 )	( 3,030,000 )
合 計	5,842,913,161	( 5,756,083,000 )	( 83,800,161 )	( 3,030,000 )

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	620,400	620,398	2
ソフトウェア	756,000	516,600	239,400
合 計	1,376,400	1,136,998	239,402

## 4. 金融商品の状況に関する注記

### (1) 金融商品に対する取組方針

当財団は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、株式、債券により資産運用している。

### (2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は株式、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

### (3) 金融商品に係るリスク管理体制

資産管理規程に基づく取引：金融商品の取引は、当財団の資産管理規程に基づき行う。

市場リスクの管理：株式については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

信用リスクの管理：債券については発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3.において記載している

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員賞与引当金	240,000	320,000	240,000	0	320,000
賞与引当金	300,000	400,000	300,000	0	400,000
役員退職慰労引当金	0	240,000	0	0	240,000
退職給付引当金	2,445,000	345,000	0	0	2,790,000

# 財 産 目 録

2022年(令和4年)3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	31,050		
	預金	普通預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	運転資金として	114,575,717		
		普通預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	運転資金として	8,526,200		
流動資産合計				123,132,967		
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	その他有価証券 (株)東京精密株式 1,058,700株  141回利付国庫債券(20年)	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格3,616,519,200)  30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格1,549,936,800)	5,166,456,000	
			145回利付国庫債券(20年)	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格161,448,000)  30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格69,192,000)	230,640,000	
		定期預金	8回利付国庫債券(40年)	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格81,032,000)  30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格34,728,000)	115,760,000	
			定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格159,208,000)  30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格68,232,000)	227,440,000	
		特定資産	助成事業 管理資産	定期預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格6,130,600)  30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格2,627,400)	8,758,000
				定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格4,920,300)  30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格2,108,700)	7,029,000
	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店			共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格13,160,113)  30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格5,640,048)	18,800,161	
	定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店			共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格45,500,000)  30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格19,500,000)	65,000,000	



貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	役員退職慰労引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的事業及び管理目的の業務を執行する常勤役員に対する退職慰労金の支払いに備えた預金として管理している	240,000
	退職給付引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員に対する退職金の支払いに備えた預金として管理している	2,790,000
その他固定資産	什器備品	クーラー2台 机、ロッカー	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  60%が公益目的保有財産であり、公益目的事業遂行のため使用(期末帳簿価格1)  40%が管理運営用財産であり、管理運営のため使用(期末帳簿価格1)	2
	ソフトウェア	会計ソフト	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  60%が公益目的保有財産であり、公益目的事業遂行のため使用(期末帳簿価格143,640)  40%が管理運営用財産であり、管理運営のため使用(期末帳簿価格95,760)	239,400
	保証金	武蔵境永谷タウンプラザ203号室	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分  60%が公益目的保有財産であり、公益目的事業遂行のため使用(期末帳簿価格103,200)  40%が管理運営用財産であり、管理運営のため使用(期末帳簿価格68,800)	172,000
固定資産合計				5,843,324,563
資産合計				5,966,457,530
(流動負債)				
	未払金	公益社団法人精密工学会	公益目的事業の表彰事業助成金	323,350
	預り金	役職員からの預かり額	源泉所得税及び社会保険料の預かり分	143,143
	役員賞与引当金	常勤役員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務を執行する常勤役員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	320,000
	賞与引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	400,000
流動負債合計				1,186,493
(固定負債)				
	役員退職慰労引当金	常勤役員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務を執行する役員の退職慰労金の支払いに備えたもの	240,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職金の支払いに備えたもの	2,790,000
固定負債合計				3,030,000
負債合計				4,216,493
正味財産				5,962,241,037